

つなげよう!
まおう!
あomorいかわとみち



青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

ご意見は
こちらまで

平成20年 8月13日(水) 第46号

地域いきいき 観光まちづくり 2008

国土交通省では、【地域いきいき観光まちづくり】を作成しています。熱意と創意工夫による魅力的な観光地域づくりの取り組みを紹介する事例集です。事例集には、観光をテーマに地域の個性を生かし、地域の方々が積極的に地域振興に参加している全国の取り組みが紹介されています。

今回の事例集では、「観光立国推進基本計画」が大きく関係しています。同計画は、平成19年6月に閣議決定され、日本人の国内観光旅行による1人当たりの宿泊数を平成22年度までにもう1泊増やし、年間4泊にすること、訪日外国人旅行者数を平成22年までに1千万人にする事などがテーマとなっています。このため、「滞在力のあるまち」として日本各地で宿泊数や滞在時間を延ばす取り組みを行った結果、成果を発揮している地域と、「外国人で賑わうまち」として、外国人にとって魅力ある資源があり、その魅力を活かす何らかの取り組みが行われ、外国人が多く訪れている地域を紹介しています。

県内からは、「滞在力のあるまち」として弘前・五所川原・西津軽の『世界遺産「白神」の自然と地域の伝統を活かして滞在力を向上』と、「外国人で賑わうまち」として十和田湖・奥入瀬の『旅行者を魅了する新緑・紅葉が映える湖と溪流の自然美』が選定されました。

弘前・五所川原・西津軽観光については、世界遺産白神山地や桜の名所弘前城、祭りや地域に息づく伝統など、多様な観光資源によって年間15百万人を超える観光入り込み客と90万人を超える宿泊者数を記録しています。十和田湖・奥入瀬観光については、青森～ソウル便の活用、PR・誘致活動を通じて、十和田市の外国人宿泊者数が平成18年には、前年比の2倍近い1.8万人となっています。

この2件については、全国的に成功している先進事例として選定されていますが、事例集の活用によって、青森県がより魅力的な観光まちづくりを推進していくための一助となれば、と願っています。

詳細は、国土交通省ホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanko/ikiiki2008/>

